



平成21年7月24日

各位

東京都文京区本郷二丁目38番18号
株式会社カイノス
代表取締役社長 中村利通
(JASDAQ・コード:4556)
問い合わせ先
責任役職者 専務取締役管理本部本部長
氏名 徳永孔志
TEL (03) 3816-4123

平成22年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年5月8日付の当社「平成21年3月期決算短信(非連結)」で発表いたしました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1).平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,749	21	8	4
今回修正予想 (B)	1,964	60	44	15
増減額 (B)-(A)	215	39	36	11
増減率 (%)	12.3	181.7	446.9	271.4
(ご参考)前期実績 (平成21年3月中間)	1,771	25	33	211

2).平成22年3月期通期業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,704	66	36	19
今回修正予想 (B)	3,872	105	72	34
増減額 (B)-(A)	168	39	36	15
増減率 (%)	4.5	59.1	101.4	79.5
(ご参考)前期実績 (平成21年3月通期)	3,594	27	6	167

修正の理由

当第1四半期における業績は、売上高及び利益面につきましてはアレルギー診断薬や新型インフルエンザの感染拡大によるインフルエンザ診断薬の売上増加及びロイヤリティ収入の増加などにより、平成21年5月8日付の当社「平成21年3月期決算短信(非連結)」の予想を上回る結果となりましたので、平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

当社の第2四半期以降における業績は、改良品や新規品の売上貢献など計画通りの推移を予想しております。これらの状況から、平成22年3月期の第2四半期累計期間及び通期についての業績予想の見直しを行っております。

この変更により、第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高では2億1千5百万円増の19億6千4百万円、営業利益では3千9百万円増の6千万円、経常利益では3千6百万円増の4千4百万円、四半期当期純利益では1千1百万円増の1千5百万円となる見込みであります。

また、通期の業績予想におきましても、上記の影響により売上高では1億6千8百万円増の38億7千2百万円、営業利益では3千9百万円増の1億5百万円、経常利益では3千6百万円増の7千2百万円、当期純利益につきましては、1千5百万円増の3千4百万円となる見込みであります。

今後も臨床検査薬市場は厳しい環境にあり、価格競争をはじめとした企業間競争など更に激しさを増すものと予想いたしております。当社におきましては、今後も業績の拡大を目指し経営の合理化及び設備投資と経費効率の改善を図って、生化学分野をはじめ免疫分野及びPOCT分野における売上拡大に努めてまいります。

以 上